

近畿中国森林管理局

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信

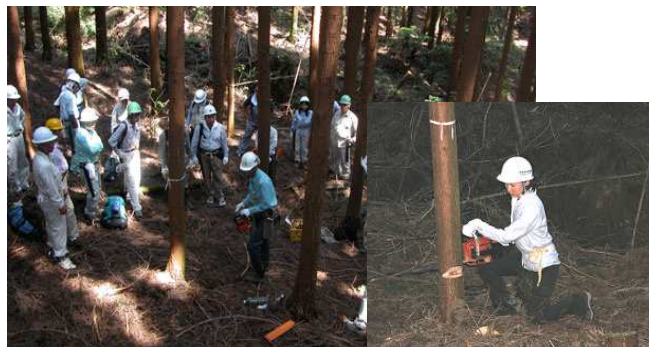
箕面森林環境保全ふれあいセンターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

森林ボランティアリーダー養成スクール(中級コース)

7月から開講した森林ボランティアリーダー養成スクール(中級コース)では、9月3日(土)、箕面国有林において、チェーンソーによる立木伐倒等の実習を行いました。

なお、チェーンソーによる伐倒実習は、昨年度のスクール生からの要望の中で、最も多かったものです。

実習後に終了式を行い、指導普及課長から23名に修了証書が授与され、新たな森林ボランティアリーダーが巣立っていきました。



森林ボランティア団体が里山モデル林「箕面ながたにの森」を視察



9月16日(金)、高槻市で里山整備に取り組んでいる森林ボランティア団体「高槻里山ネットワーク」と関係自治体の人たちが、箕面国有林の「都市型里山モデル林」を見学しました。

当センターから里山再生推進モデル事業の説明を行った後、モデル林の各ゾーンの具体的な森林整備の方法などについて意見交換を行いました。

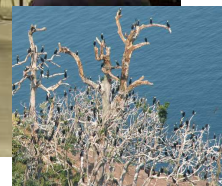
参加者からは、「伐採木の選木基準や伐採後の取扱い」など具体的な里山整備についての質問がありました。

カワウ研修会(環境省主催)で講演

カワウ研修会(環境省主催「平成17年度野生鳥獣保護管理技術者研修会」)が、8月31日～9月2日、滋賀県米原市で開催され、当センターも参加しました。研修内容は、カワウの生態や保護管理、琵琶湖に生息する魚類や森林への影響等に関する講義と被害の大きい竹生島(琵琶湖北部)の現地視察です。

なお、当センターから、研修講師として、9月1日(木)、「伊崎国有林における取組」と題して講演を行いました。

参加者からは、伊崎国有林で実施している森林影響調査の内容や今後の森林管理、カワウ対策など様々な質問が出され、カワウ問題に関する研修者の関心の高さを実感しました。



近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:075-414-9049/FAX:075-414-9029

URL:<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp>

〒603-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F



国民の森林・国有林